

多様な視点で置賜を観る！

◇◇◇第17期うきたむ学講座のご案内◇◇◇

置賜地方の歴史や自然・民俗について理解を深め、関連団体の情報を交換し、置賜の歴史文化・自然遺産を大事にする目的で始まった講座です。

令和7年度の第17期は古図面・古記録からみる河川の氾濫・赤色立体図と城館関係をテーマとして2回の講座を開催することと致しました。置賜地域を多様な視点で捉える試みに、多くの方々の御参加をお待ちしています。

令和8年2月1日・3月1日(各日曜日)

第1回講座：令和8年2月1日(日) 13:00-16:00

開講式(実行委員長開講の辞・主催者挨拶)13:00-13:15

－「古図面・古記録からみる河川の氾濫」をテーマとして－

■講座①「絵図と水帳からみる河川の氾濫」

岩崎 義信氏(長井市観光文化交流課)

13:20-14:30

■講座②「野川扇状地と最上川氾濫原の微地形と古地図・古記録」

阿子島 功氏(山形大学名誉教授)

14:45-15:55

第2回講座：令和8年3月1日(日) 13:00-16:00

主催者挨拶(実行委員長) 13:00-13:10

－「赤色立体図と城館関係」をテーマとして－

■講座③「赤色立体図から見る山間地の遺跡や地形－中世城館跡を中心に－」

角田 朋行氏(南陽市教育委員会社会教育課史跡文化主幹)

13:10-14:20

■講座④「絵図から見る米沢城-御三階をめぐって-」

吉田 歆 氏(米沢女子短期大学)

14:35-15:45

閉講式(実行委員長閉講の辞・主催者挨拶)

◎主 催 うきたむ学講座実行委員会・山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館

◎会 場 山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館 研修室

◎受講料 1回につき 600 円

◎対 象 どなたでもご参加できます

■受講申込み 文末の要領でお願いします

■うきたむ学講座実行委員会

委員長：吉田 歓 副委員長：岩崎義信

委 員：青木慶一・青木敏雄・井田秀和・大内紀子・姥原一平・海藤 元・角田朋行・小林貴宏

・齊藤敏明・佐藤公保・佐藤智幸・角屋由美子・清野春樹・高橋 拓・高橋信博・二宮美夫
・秦 昭繁・益田則雄・渡部真治

事務局：渋谷孝雄

■問い合わせ等（事務局）

〒992-0302 山形県東置賜郡高畠町安久津 2117

山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館

TEL0238-52-2585 Fax0238-52-4665

第17期うきたむ学講座受講申込みについて

- (1) 下記申込書を郵送、もしくは FAX(0238-52-4665)、email : ukitamugakukouza@ukitamu.pupu.jp でお申し込み下さい。電話申し込みも可。
- (2) 申込み期限は希望する受講日の一週間前まで。全受講の場合は下記申込書の全2回に○をつけてください。
- (3) 受講者の受講料は一回ごと 600 円、(全2回は 1, 200 円)は当日受付でお願い致します。
- (4) なお、上記の申し込みが間に合わなかった場合は、当日受付での申し込みでも受講できます。

-----切り取り線-----

第17期うきたむ学講座受講申込書

受講内容(*あてはまるものに○をつけて下さい)

1. 全2回 2. 第1回講座(2月1日) 3. 第2回講座(3月1日)

上記の通り申込みます。

令和 年 月 日

氏名() 電話番号()
住所()